

# ぶどう

「巨峰」の「一葉期」は4月14日で平年より10日早く、昨年より8日早くなりました。(果樹研究所)  
また、「三葉期」は4月24日で平年より5日早く、昨年より3日早い状況です。

◎晩腐病、黒とう病、灰カビ病に注意しましょう！

## 【5月10日頃】(展葉5~6枚)

- ・ラビデン3S 10,000倍
- ・ゾーベックエニベル 750倍 (45日前/2回)
- ・スミチオン(水) 1,000倍 (21日前/2回)

## 【5月25日頃】(展葉9枚)

- ・ラビデン3S 10,000倍
- ・ゲッター(水) 1,500倍 (45日前/1回)
- ・コルト顆粒(水) 3,000倍 (前日/3回)
- ・海藻サンバ 2,000倍

## 【開花直前】

- ・ラビデン3S 10,000倍
- ・フルーツセイバー 1,500倍 (7日前/3回)
- ・オーソサイド(水) 800倍 (30日前/2回)
- ・ディアナWDG 10,000倍 (前日/2回)
- ・トルキヤップα 1,000倍  
(葉面散布肥料)
- ・花果神L 15,000倍  
(プロリン)

# なし

「幸水」の満開は4月11日で平年より14日早く、昨年より10日早くなりました。  
「豊水」の満開は4月8日で平年より14日早く、昨年より10日早くなりました。(果樹研究所)

◎黒星病、芽基部病斑の除去と薬剤散布を徹底し、二次感染を防ぎましょう！

## 【5月15日頃】(小袋かけ前)

- ・展着剤
- ・ユニックス顆粒 1,000倍 (21日前/3回)
- ・モベントフロアブル 2,000倍 (14日前/3回)
- ・アミクロ 500倍
- ・樹勢顆粒 3,000倍

## 【5月22日頃】

- ・展着剤
- ・ベルコート(水) 1,000倍 (14日前/5回)
- ・トランスフォームF 2,000倍 (前日/3回)
- ・ネオカル (カルシウム) 1,000倍

## 【5月30日頃】

- ・展着剤
- ・パレード15フロアブル 2,000倍 (前日/2回)
- ・サイアノックス(水) 1,000倍 (45日前/3回)
- ・ネオカル (カルシウム) 1,000倍

## 【6月10日頃】

- ・アピオンE 1,000倍
- ・オキシラン(水) 500倍 (3日前/9回)
- ・コテツフロアブル 2,000倍 (前日/3回)
- ・ネオカル (カルシウム) 1,000倍

**\*オキシラン(水)は”もも”へ飛散しないように注意する  
(もものキャプタンの残留基準値変更により)**

## 【6月20日頃】

- ・アピオンE 1,000倍
- ・キャプレート(水) 600倍 (7日前/4回)
- ・ダントツ(水溶) 2,000倍 (前日/3回)
- ・ネオカル (カルシウム) 1,000倍

# おうとう

「佐藤錦」の満開は4月13日で平年より12日早く、昨年より9日早くなりました。(果樹研究所)  
◎灰星病に注意し、肥大促進に努力しましょう！

## 【5月中旬】(満開15日頃)

- ・スコア顆粒(水) 2,000倍 (前日/3回)
- ・トルキヤップα 1,000倍  
(葉面散布肥料)

## 【5月下旬】

- ・オンリーワンF 2,000倍 (前日/3回)
- ・モスピラン顆粒 2,000倍 (前日/1回)
- ・ダニコングF 2,000倍 (前日/1回)
- ・海藻サンバ 1,000倍

## 【6月10日頃】

- ・スコア顆粒 2,000倍 (前日/3回)
- ・エクシレルSE 2,500倍 (前日/3回)
- ・海藻サンバ 500倍
- ・サンカラー 1,000倍
- ・マグリキ 1,000倍

## グリーンステム

500g入り

(副産植物質肥料)

●裂果軽減に

\* 葉面から吸収され、24時間以内に植物全体に移行し各部位に留まり、効果が2~3週間持続します。

\* 植物細胞組織の浸透圧を調節し、環境ストレスを抑制することにより、凍霜害・裂果を軽減します。

\* 果実の着色初期から収穫期⇒1,000倍使用

## 【5月10日頃】(糖度・着色・日持向上)

・カルゲン粉剤 (15kg)

反射シートの前に1~2袋/10a